



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アルファ
コード番号 3434 URL <http://www.kk-alpha.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川名 祥之
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 斉藤 雄一
四半期報告書提出予定日 平成27年11月6日 配当支払開始予定日

TEL 045-787-8401
平成27年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	24,722	3.8	802	106.0	613	△8.1	118	△77.5
27年3月期第2四半期	23,819	△5.9	389	△13.6	667	△37.1	524	2.2

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 △99百万円 (—%) 27年3月期第2四半期 89百万円 (△96.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	12.37	—
27年3月期第2四半期	54.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	55,241	29,484	51.8	2,994.43
27年3月期	55,468	29,844	52.1	3,025.28

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 28,604百万円 27年3月期 28,899百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
28年3月期	—	15.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	2.9	2,000	21.1	2,000	△20.5	1,500	△25.0	157.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期2Q	10,200,000 株	27年3月期	10,200,000 株
28年3月期2Q	647,431 株	27年3月期	647,431 株
28年3月期2Q	9,552,569 株	27年3月期2Q	9,552,602 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信に関しましては、四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施済みです。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、米国では引き続き個人消費が伸び、欧州では緩やかな回復基調となりました。一方、中国及び新興国では経済成長の減速が続きました。

日本経済は、中国経済の減速懸念はあるものの、緩やかな回復基調を維持しました。

当社グループの属する自動車業界では、北米を中心に海外生産は伸びましたが、国内では販売台数、生産台数ともに前年を下回りました。

セキュリティ機器業界では、国内の住宅着工件数において消費増税の反動からの持ち直し傾向が続いています。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は247億22百万円と前年同四半期に比べ、9億2百万円（3.8%）の増収となりました。利益につきましては、営業利益は8億2百万円と前年同四半期に比べ、4億13百万円（106.0%）の増益となりました。経常利益は6億13百万円と前年同四半期に比べ、53百万円（△8.1%）の減益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期に特別利益を計上していた影響により、1億18百万円と前年同四半期に比べ、4億6百万円（△77.5%）の減益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 自動車部品事業（日本）

自動車部品事業（日本）は、主要得意先の国内販売が伸びず、売上高は56億96百万円と前年同四半期に比べ、5億93百万円（△9.4%）の減収、営業損失は5億26百万円（前年同四半期は営業損失6億33百万円）となりました。

② 自動車部品事業（北米）

自動車部品事業（北米）は、主要得意先での自動車生産台数の増加により、売上高は69億61百万円と前年同四半期に比べ、5億26百万円（8.2%）の増収、営業利益は3億42百万円（前年同四半期は営業損失52百万円）となりました。

③ 自動車部品事業（アジア）

自動車部品事業（アジア）におきましては、新たにALPHA KOREA Co., Ltd. を連結したことに伴い、売上高は107億23百万円と前年同四半期に比べ、8億97百万円（9.1%）の増収となり、営業利益は7億14百万円と前年同四半期に比べ、18百万円（2.7%）の増益となりました。

④ セキュリティ機器事業（日本）

セキュリティ機器事業（日本）は、主要得意先の在庫調整等により、売上高は33億56百万円と前年同四半期に比べ、52百万円（△1.5%）の減収となりましたが、営業利益は1億85百万円と前年同四半期に比べ、71百万円（62.4%）の増益となりました。

⑤ セキュリティ機器事業（海外）

セキュリティ機器事業（海外）におきましては、売上高は13億47百万円と前年同四半期に比べ、1億65百万円（14.0%）の増収となりましたが、販価改訂により、営業利益は71百万円と前年同四半期に比べ、12百万円（△15.0%）の減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は552億41百万円となり、前連結会計年度末に比べ、2億27百万円の減少となりました。また、有利子負債は前連結会計年度末に比べ、6億91百万円増加し、144億47百万円となりました。

流動資産は、原材料及び貯蔵品が2億51百万円減少しましたが、現金及び預金が9億1百万円増加したこと等により、1億96百万円増加し、289億6百万円となりました。

固定資産は、投資有価証券が3億72百万円減少したことや、有形固定資産が1億61百万円減少したこと等により、4億22百万円減少し、263億25百万円となりました。

流動負債は、支払手形及び買掛金が1億72百万円増加しましたが、その他流動負債が3億88百万円減少したこと等により、2億15百万円減少し、132億60百万円となりました。

固定負債は、長期借入金が4億92百万円増加したこと等により、3億48百万円増加し、124億96百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金が2億49百万円減少したことや、利益剰余金が25百万円減少したこと等により、3億60百万円減少し、294億84百万円となりました。以上により、自己資本比率は前連結会計年度末の52.1%から0.3ポイント減少し、51.8%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローが15億70百万円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローが9億37百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローが67百万円の収入となりました。

以上の結果、換算差額を含めた当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前第2四半期連結会計期間末に比べ12億44百万円増加し、70億96百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

売上債権の増減額が9億41百万円減少しましたが、仕入債務の増減額が13億48百万円増加したこと等により、当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、前第2四半期連結累計期間に比べ、3億66百万円収入が増加し、15億70百万円の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資有価証券の売却による収入が2億7百万円減少したことや、有形固定資産の売却による収入が1億51百万円減少したこと等により、当第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、前第2四半期連結累計期間に比べ、4億57百万円支出が増加し、9億37百万円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

長期借入金の返済による支出が83百万円増加しましたが、長期借入れによる収入が2億67百万円増加したこと等により、当第2四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、前第2四半期連結累計期間に比べ、1億47百万円収入が増加し、67百万円の収入となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、平成27年5月13日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、第1四半期連結累計期間より、ALPHA KOREA Co., Ltd. は重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,355	7,256
受取手形及び売掛金	11,076	11,010
商品及び製品	2,074	2,130
仕掛品	1,108	1,020
原材料及び貯蔵品	5,066	4,814
その他	3,045	2,689
貸倒引当金	△15	△16
流動資産合計	28,710	28,906
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,146	5,918
機械装置及び運搬具（純額）	5,320	5,186
土地	1,685	1,673
その他（純額）	4,167	4,378
有形固定資産合計	17,319	17,158
無形固定資産		
のれん	906	856
その他	353	447
無形固定資産合計	1,260	1,303
投資その他の資産		
投資有価証券	5,731	5,359
その他	2,434	2,503
投資その他の資産合計	8,166	7,863
固定資産合計	26,747	26,325
繰延資産	10	9
資産合計	55,468	55,241
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,528	5,701
短期借入金	3,751	3,874
未払法人税等	343	391
賞与引当金	425	343
製品保証引当金	173	174
事業構造改善引当金	211	120
その他	3,042	2,654
流動負債合計	13,475	13,260
固定負債		
社債	600	540
長期借入金	7,497	7,989
退職給付に係る負債	63	69
資産除去債務	43	42
その他	3,944	3,854
固定負債合計	12,148	12,496
負債合計	25,623	25,757

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,760	2,760
資本剰余金	2,952	2,952
利益剰余金	16,894	16,868
自己株式	△578	△578
株主資本合計	22,028	22,003
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,253	3,004
為替換算調整勘定	3,617	3,597
その他の包括利益累計額合計	6,870	6,601
非支配株主持分	945	879
純資産合計	29,844	29,484
負債純資産合計	55,468	55,241

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	23,819	24,722
売上原価	20,277	20,726
売上総利益	3,541	3,996
販売費及び一般管理費	3,152	3,193
営業利益	389	802
営業外収益		
受取利息	30	43
受取配当金	53	52
為替差益	236	—
不動産賃貸料	17	20
還付金収入	—	24
その他	91	64
営業外収益合計	429	206
営業外費用		
支払利息	99	97
為替差損	—	259
その他	52	38
営業外費用合計	151	395
経常利益	667	613
特別利益		
固定資産売却益	98	14
投資有価証券売却益	184	—
受取保険金	60	—
災害損失引当金戻入額	48	—
事業構造改善引当金戻入額	—	82
その他	—	0
特別利益合計	393	96
特別損失		
固定資産除売却損	1	1
その他	0	1
特別損失合計	1	3
税金等調整前四半期純利益	1,059	707
法人税、住民税及び事業税	456	414
法人税等調整額	25	129
法人税等合計	482	543
四半期純利益	577	163
非支配株主に帰属する四半期純利益	52	45
親会社株主に帰属する四半期純利益	524	118

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	577	163
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	363	△249
為替換算調整勘定	△850	△13
その他の包括利益合計	△487	△262
四半期包括利益	89	△99
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	88	△158
非支配株主に係る四半期包括利益	1	59

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,059	707
減価償却費	1,053	1,082
貸倒引当金の増減額(△は減少)	24	0
受取利息及び受取配当金	△84	△96
支払利息	99	97
固定資産売却益	△98	△14
固定資産除売却損	1	1
事業構造改善引当金の増減額(△は減少)	△53	△90
賞与引当金の増減額(△は減少)	34	△81
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△1	1
売上債権の増減額(△は増加)	1,056	114
たな卸資産の増減額(△は増加)	286	341
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,404	△55
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△1	7
その他	△252	△60
小計	1,719	1,953
利息及び配当金の受取額	85	96
利息の支払額	△38	△101
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△562	△378
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,204	1,570
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△781	△892
有形固定資産の売却による収入	275	124
無形固定資産の取得による支出	△64	△29
投資有価証券の取得による支出	△9	△9
投資有価証券の売却による収入	207	—
その他	△108	△129
投資活動によるキャッシュ・フロー	△480	△937
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	2,165	2,432
長期借入金の返済による支出	△1,762	△1,845
配当金の支払額	△143	△143
非支配株主への配当金の支払額	△105	△125
その他	△234	△251
財務活動によるキャッシュ・フロー	△80	67
現金及び現金同等物に係る換算差額	△21	△2
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	622	698
現金及び現金同等物の期首残高	4,701	6,334
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	528	63
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,851	7,096

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第2四半期連結累計期間（自平成26年4月1日至平成26年9月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 部品事業 (日本)	自動車 部品事業 (北米)	自動車 部品事業 (アジア)	セキュリテ ィ機器事業 (日本)	セキュリテ ィ機器事業 (海外)	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	4,790	6,419	9,013	3,314	282	23,819	—	23,819
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,499	16	811	94	900	3,322	△3,322	—
計	6,290	6,435	9,825	3,409	1,182	27,142	△3,322	23,819
セグメント利益 又は損失 (△)	△633	△52	695	114	83	208	181	389

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額181百万円は、セグメント間取引消去181百万円であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第2四半期連結累計期間（自平成27年4月1日至平成27年9月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 部品事業 (日本)	自動車 部品事業 (北米)	自動車 部品事業 (アジア)	セキュリテ ィ機器事業 (日本)	セキュリテ ィ機器事業 (海外)	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	4,147	6,944	9,961	3,332	337	24,722	—	24,722
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,549	16	762	23	1,010	3,363	△3,363	—
計	5,696	6,961	10,723	3,356	1,347	28,086	△3,363	24,722
セグメント利益 又は損失 (△)	△526	342	714	185	71	788	14	802

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額14百万円は、セグメント間取引消去14百万円であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。